

『原三溪翁伝』第3篇第1章を読み進めました

1月の定例研究会では、2名の発表者が『原三溪翁伝』の輪読を行いました。

◆輪読

発表者：北村千恵子

野中宏泰

範囲：pp.485～521

第3篇 性格と趣味

第1章 性格

第1節 孝悌

第2節 正義と公明

第3節 悠揚典雅

第4節 博愛公心

第5節 聡明叡智

今回は北村さんの担当が1～5節、野中さんの担当が1～4節ということで、2名の発表者が同じ範囲の輪読を担当しました。特に打ち合わせたわけではありませんでしたが、三溪翁伝が伝えようとする情感豊かな部分を北村さんが読み解き、各エピソードを時代背景と照らし合わせながら野中さんが裏付けていく、という対照的な読み方を味わうことができました。

